

二年 言語教材

八月一日 一校時

〈板書事項〉

メモ

声に 出して みよう

石原孝江先生 一時間扱い

声に 出して みよう

〈区画〉四区画

第一次・二次指導を合わせて

1	p26	上段	手を
2	同	下段	○つぎの
3	p27	上段	声に
4	同	下段	○つぎの

二とく

○題目 言葉を「声に出す」

1 手をたたき ・ ・ 二回

2 何回

3 ちがい

4 ことば

◎ひびき

・ 日本のことばと声

○手引き

・ 先生が書く通りに写してください。

六とく

○語義・区分

・ 二区分 拍（手をたたく）

同音異義語（ちがうことば）

◎心（発展・応用学習）

・ 拗音・促音・撥音・長音と拍

・ 文章にすると言葉が決まる。

・ 漢字で書くと違いがわかる。

○余韻

・ 日本語って面白いね。

手

1 手をたたき ・ ・ 二回

2 何回

3 ちがい

4 ことば

いみ

げんき

がっこう

ぎゅうにゅう

ゴールキック

ちがい

川をわたるはし

ごはんをたべるはし

はしをわたるな。

ふくをきる。

かみをきる。